

約1.5年

秋から始めて 2021年予備試験合格を目指す

大学1年生	1年生	2年生	3年生	4年生
大学2年生	2年生	3年生	4年生	卒業後1年
大学3・4年生/社会人	1年目	2年目	3年目	4年目

2019
9月

2020
4月

2021
4月

5月 7月

2022
4月

5月



講義の1回目から論文を徹底的に意識

講義の1回目から、論文を徹底的に意識してもらいます。最初に論文問題の解き方を示しますが、その解き方を随時何度も講義内に示してテキストの判例や事例に対処することで、論文に書き慣れていない方でも、自然と論文的思考ができ、講義内容の習得ができるように工夫しています。

「当事者」と「条文」重視

「当事者」と「条文」を重視します。法律の問題は、必ず「当事者」がいますし、「条文」に基づいて解決していきます。この当事者と条文の重視は、法律科目の全てに通じる考え方であり、学習の最初の段階から当事者と条文を大事にする姿勢を身につけておけば、どの科目でも、知らない問題が出題されても慌てず対処できるでしょう。

予備試験 短答本試験

まずはここで力だめし！
合格したら論文式試験にチャレンジ！



入門講座 107回(321時間)

全体構造編	1回
刑法	18回
刑事訴訟法	14回
憲法	14回
行政法	9回
民法	24回
商法	13回
民事訴訟法	14回



すべて生講義!

梅田駅前本校
秋から始まる最新の入門講座を1年間生講義で受けられます!

Input&Output 連動学習



論文基礎力養成答練 35回(27問)

書き方の基礎	1回
刑法	6回
刑事訴訟法	4回
憲法	5回
行政法	4回
民法	7回
商法	4回
民事訴訟法	4回

1st stage 基礎編

学習ベース
通学：1回/週
通信：6~9時間/週



全体を2周するからより知識が定着

全科目2周します。法律の学習では、教科書の最初の方に難しい応用的な内容が存在することが多々あります。1周目では全体的に基本的な部分を、2周目では1周目の復習とやや応用的な部分をやることで、無理なく学習を進めることができ、かつ、復習の回数が半強制的に増えることで、知識の定着もしやすくなります。



合格答案作成講座 [講義編/答案作成編] 63回(189時間)

憲法	5回	憲法	4回
民法	8回	民法	6回
刑法	6回	刑法	4回
商法	4回	商法	3回
民事訴訟法	4回	民事訴訟法	4回
刑事訴訟法	4回	刑事訴訟法	4回
行政法	3回	行政法	3回
		総合	1回

Input&Output 連動学習 論文



ハイレベル論文答練 30回(60問) ※本試験6回分の問題演習



短答合格講座 40回(120時間)

憲法	6回	民事訴訟法	5回
民法	8回	刑事訴訟法	5回
刑法	6回	行政法	5回
商法	5回		

Input&Output 連動学習 短答



ハイレベル短答模試 24回(822問) ※本試験6回分の問題演習



短答ファイナル模試 2回

予備試験 短答本試験

予備試験 論文本試験

司法試験 対策講座

司法試験 本試験

法曹デビュー!

予備試験合格者の司法試験合格率は高い!
予備試験合格者(20~29歳)の
2018年司法試験合格率

93.1%

LEC入門講座出身者は
主要講座(答練・模試)を無料で
受講可能!



短期間で一気に論文力を引き上げる

講義編と答案作成編の2編構成となっています。講義編では基礎部分の確認、答案作成編では安定した正しい思考方法を学びます。確立された基礎知識と、安定した正しい思考方法は合格に不可欠です。これらを学び論文力を短期間で一気に引き上げます。

2nd stage 応用編

学習ベース
通学：3~5回/週+自宅学習2時間
通信：15~20時間/週



法律実務基礎講座/講義編 11回(33時間)

Input&Output 連動学習 論文



法律実務基礎講座/演習編 6回(12問)